

### 二對砲兵戰

敵砲兵ノ觀測所ハ「スンプルオホ」ノ制高地點ヲ占メ且廣正面ニ分散シアリ向通信網ハ有線、無線ヲ使用スルモノ、如ク又測地ヲ實施シ標定ヲ行フモノ、如シ多クノ場合我ガ砲兵ノ射撃ニ追從シ射撃スルモ稀ニ突然集中射撃ヲ行フコトアリ我ガ砲兵射撃ヲ開始スルヤ暫時ノ後敵砲兵亦報復的射撃ヲ開始ス我ガ砲兵ガ新陣地ヨリ射撃セシトキハ敵砲兵ハ其ノ附近ノ著明ナル砂丘ニ對スル諸元ヲ利用スルナラン相當ニ迅速ニ射撃ヲ開始シ暫時ノ後遠近ニ夾又シタル後有效ナル射撃ヲ數中隊ヲ以テ施行スルニ至ル蓋シ我ガ砲兵ノ占領地域ハ砂丘地帶ニシテ敵方ヨリ見レバ稜線（砂丘）ト稜線（砂丘）トノ間ニ明瞭ニ火光ヲ發見シ待ベク且稜線ノ距離差ハ僅少ナルヲ以テ從令一方向觀測ト雖モ相當有效ナル射撃ヲ行フコトヲ待ベシ況ンヤ敵ハ廣正面ニ觀測配置ヲ爲シ標定スル可能性アルニ於オヤ

我ガ砲兵射撃ヲ中止セバ暫時ノ後敵亦射撃ヲ中止スルヲ通常トス

我が觀測所ニ對シテハ我ニシテ若シ著明ナル砂丘ノ頂上等ヲ選定セン  
ガ相當有效ナル射撃ヲ受クルニ至ルコト多シ

本射撃モ亦通常ニ三ヶ中隊ノ集中射撃ニ依ルコト屢々ナリ

集中射ハ地域射撃又ハ單ナル同時的集中ニシテ平均點必スシモ確實ニ  
掌握セラレアラザル如シ又著明ナル地物ノ位置以外ニ觀測所ヲ選定セ  
シトキ我ニシテ若シ不謹慎ナル動作ヲ爲セバ二三日目ニハ發見セラレ  
相當有效ナル射撃ヲ受クルニ至ル

### 三、火力ニ對スル恐怖

蘇軍砲兵ハ一度我が有效ナル砲火ヲ受クルヤ沈黙シ或ハ位置ヲ移動ス  
又火砲ヲ捨て、一時逃ゲ去ルモノ多シ蓋シ機械化部隊ニシテ地形上位  
直ノ移動ハ迅速容易ナルニ因ルモノナラシ然レドモ稀ニ我が砲火ヲ受  
クルモ容易ニ沈黙セザリシモノナキニシモアラズ

### 四、射撃ノ要領

ノ測地成果ヲ使用シアルハ明瞭ニシテ七月二十二日ニハ現ニ敵ガ測地